



Photo by JEPPE SØRENSEN

TRANSCOPE
CECILIE MANZ

CECILIE MANZ EXHIBITION

TRANSCOPE 発想のめぐり

世界のトップブランドより数々のプロダクトを発表し、人気を博するデンマークのデザイナー、セシリエ・マンツ。彼女の日本初となる個展「TRANSCOPE 発想のめぐり」が、5月20日(土)～6月30日(金)の期間、高田馬場にあるアートスペース「BaBaBa」と東日本橋の「maruni tokyo」と2会場をオルタナティブに繋いで開催いたします。

BaBaBa | 東京都新宿区下落合 2-5-15

5月20日(土)～6月30日(金)

maruni tokyo | 東京都中央区東日本橋 3-6-1

5月25日(木)～6月30日(金)

デザインの背後に重なる、多様な思想と経験。

柔らかで穏やかな表情を湛えながらも、細かなディテール仕上がりから繊細な色表現に至るまで、まったくの妥協を許さない完璧な存在を目指すセシリエ・マンツ。「すべての要素に正統の理由があってこそ、意味を成す」と語る彼女の鋭敏な感覚、厳格な態度はどのように養われているのでしょうか。

本展「TRANSCOPE (*01) 発想のめぐり」では、セシリエ・マンツの体験、思想、感覚、生活、創作の様子をリアルに感じられるようにと、彼女の分身とも呼べる、ごく身近なものたち——幼少期の思い出の品、仕事の道具、愛用品、素材、

試作パーツなど——を5のテーマ別に展示します。

自身のアトリエや家から持ち寄ったものを前に、セシリエ・マンツと同じ視点でそれぞれのアイテムと対峙することで、味わう感覚と体験。一枚のロングテーブルにKvadratのテキスタイル Floyd (フロイド) を施し、展示台にした独創的な会場デザインも、デザイナー本人によるものです。

セシリエ・マンツの創作の裏には、どのような考えが巡っているのでしょうか。日本初となるセシリエ・マンツの個展にぜひご注目ください。

*01 「Transpose 1. <2つ以上の物を>入れ替える、置き換える。2. (音楽)移調する。3. 異なる場所、関係に移す」=多様な視点から物事を見据え、新たな価値を見出すことを本展では示す。

5-themes

BaBaBa 会場

01 : ARITA | 有田の記憶

3歳のときに、陶芸家の両親に連れられてはじめて訪れた佐賀県有田町。2021年に磁器シリーズ「1616 / CMA」を発表するまで、の有田と彼女の関係性をめぐる。

03 : MÅLTID | 食事の風景

何気なく行う日常的な行為で養われる感覚とは。セシリエのコレクションよりセレクトしたテーブルウェアやカトラリーで食事のシーンを再現。茶碗や湯呑みなど、日本の道具を取り入れた様子も楽しめる。

maruni tokyo 会場

05 : A Hint of Colour | 色彩の意識

2023年4月に、新たなカラーバリエーションを発表するマルニ木工の家具シリーズ「EN (エン)」。絶妙な色合いのカラースキームがどのようなプロセスを経て生まれたのか。ヒントのもととなったアイテムから、創作の過程を振り返る。

02 : TEGNESTUEN | 創作の現場

日々デザインと向き合うセシリエ・マンツが、コペンハーゲンの市街地に構えるアトリエの一部を会場に移転。デザインの組み立て方が伺えるドローイングペーパーや試作の道具、デッサンなどを展示する。

04 : AD HOC | 新しいアイデア

本展を設計しながら、次々に新しい創作のアイデアが生まれたというセシリエ。世界初披露となるプロトタイプを通じて、現在進行形でめぐり続ける彼女の発想の様子を知る。

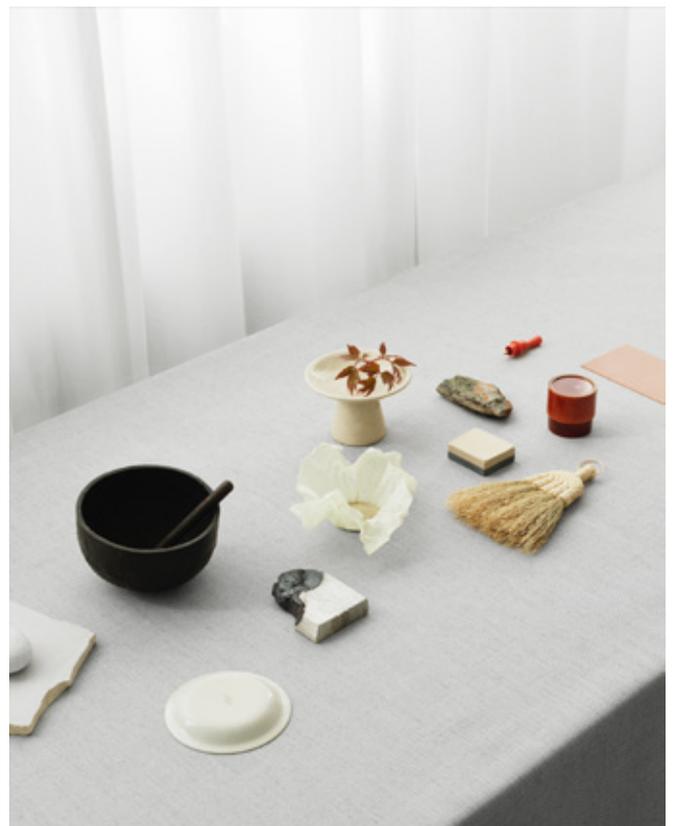


Photo by JEPPE SØRENSEN

Profile



Photo by JEPPE SØRENSEN

Cecilie Manz | セシリエ・マンツ

1972年デンマーク生まれ。コペンハーゲン在住。ヘルシンキ芸術デザイン大学交換留学を経て、1997年デンマーク王立芸術アカデミー卒業。1998年コペンハーゲンに自身のスタジオを設立。家具や食器から照明、電化製品など幅広い領域のデザインを手掛ける。またそれらの工業製品に加え、実験的なプロトタイプやより彫刻的な一点物のデザインも彼女の製作活動の中で重要な位置を占める。

「私はすべての作品を進行中の大きな1つの物語の断片として捉えています。時代や機能を超え、一つ一つのプロジェクトはアイデアや素材、美学によって繋がりが合い影響しあっているのです。オブジェクトが実験や彫刻的なアイデアに留まることもあれば、もっと具体的なものとして生まれ、機能的なものへと発展していくこともあります。私の仕事は常にシンプルさを軸としており、それが純粹で美しく、機能的なものへと向かうプロセスなのです」

Exhibition overview

「TRANSPOSE 発想のめぐり」

会場 | BaBaBa

会期 | 2023年5月20日(土) ~ 6月30日(金)

東京都新宿区下落合 2-5-15

<https://bababa.jp>

時間 | 11:00 ~ 18:00 | 水曜休 入場 | 無料

プレスプレビュー | 5月20日(土) 11:00 ~ 12:00

レセプション | 5月20日(土) 18:00 ~ 20:00

「TRANSPOSE 発想のめぐり -A Hint of Colour」

会場 | maruni tokyo

会期 | 2023年5月25日(木) ~ 6月30日(金)

東京都中央区東日本橋 3-6-13

<https://www.maruni.com>

時間 | 11:00 ~ 18:00 | 水曜休 入場 | 無料

レセプション | 5月25日(木) 19:00 ~

* MARUNI COLLECTION 2023 新作発表会のレセプションとあわせて開催いたします

*両会場とも両会場ともプレスプレビュー及びレセプション時は、デザイナー本人も在廊予定です。個別取材などご希望の際は下記プレス担当までご連絡ください。

GENERAL CONTACT

キュレーション | セシリエ・マンツ

企画・ディレクション | 猪飼尚司

主催 | アンダーデザイン株式会社(BaBaBa) / 株式会社マルニ木工

特別協力 | 株式会社 百田陶園 / Kvadrat / FREDERICIA

後援 | デンマーク大使館

展示協力 | MUUTO / 株式会社インターオフィス / Reform / TAKT / 日進木工株式会社 / ACTUS / Bang & Olufsen / NIKARI

協力 | 米山佳子

グラフィックデザイン | 飯田将平(ido)

PRESS CONTACT

本件に関するご質問、取材に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

デイリープレス 川村 美帆

090-4063-3081 mihokawamura@dailypress.org